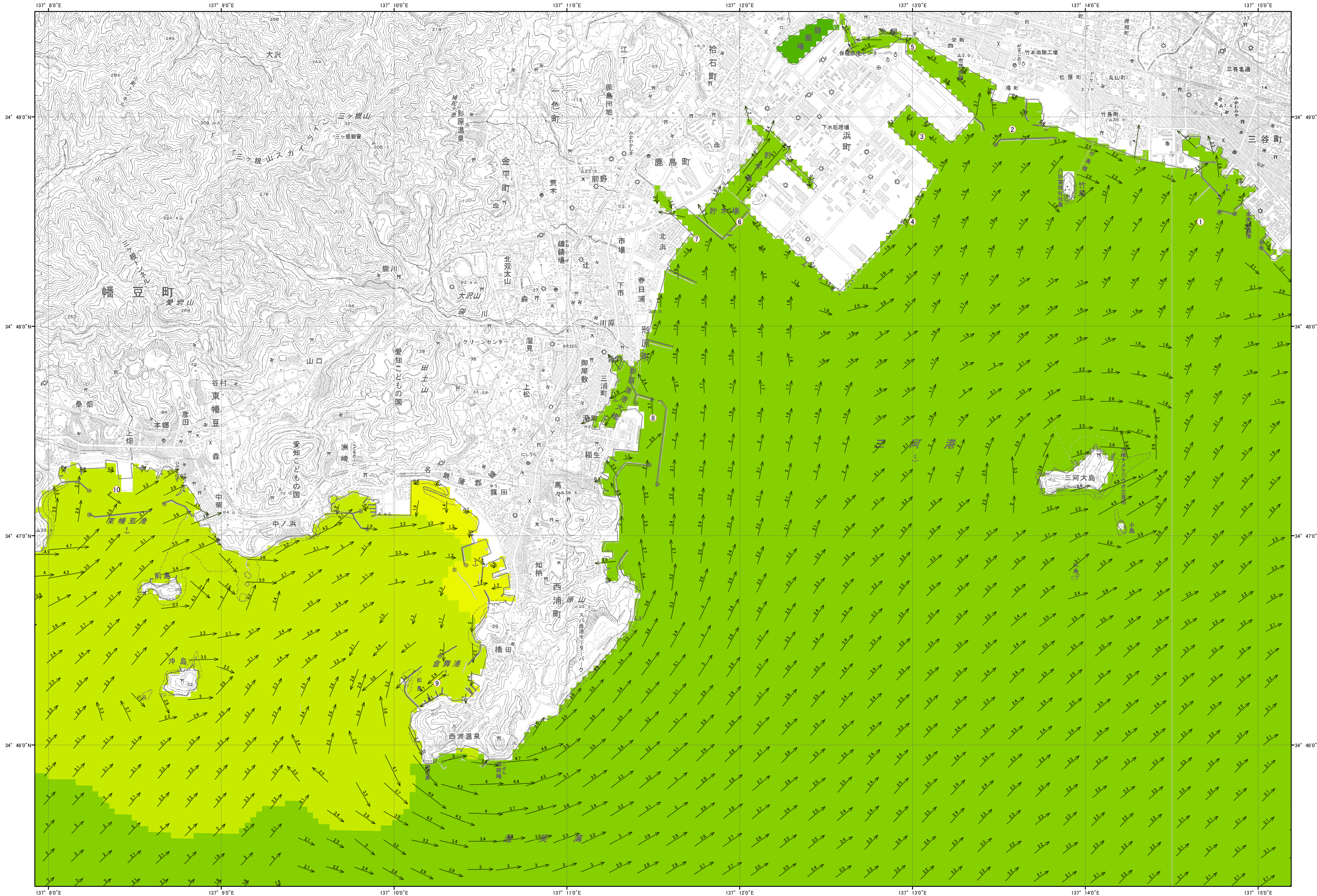


# 蒲郡付近 津波防災情報図 (進入図)

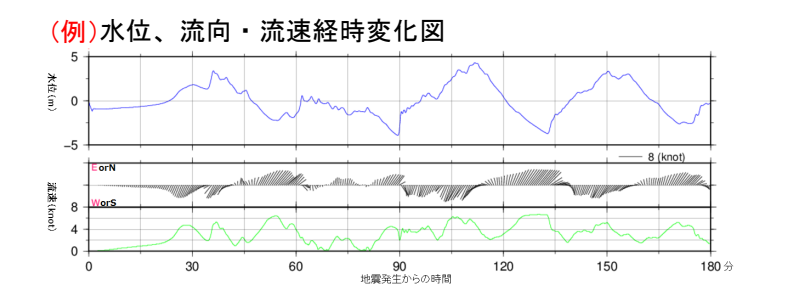
計算条件：最高水面（零位）  
 隆起量：平均 -70cm(-74cm ~ -64cm)  
 Zo：1.36m  
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



## 凡例

- 最大水位上昇
- 3~最大3.5m
  - 2~3m
  - 0.5~2m
  - 0.5未満

経時変化図出力点  
 (図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

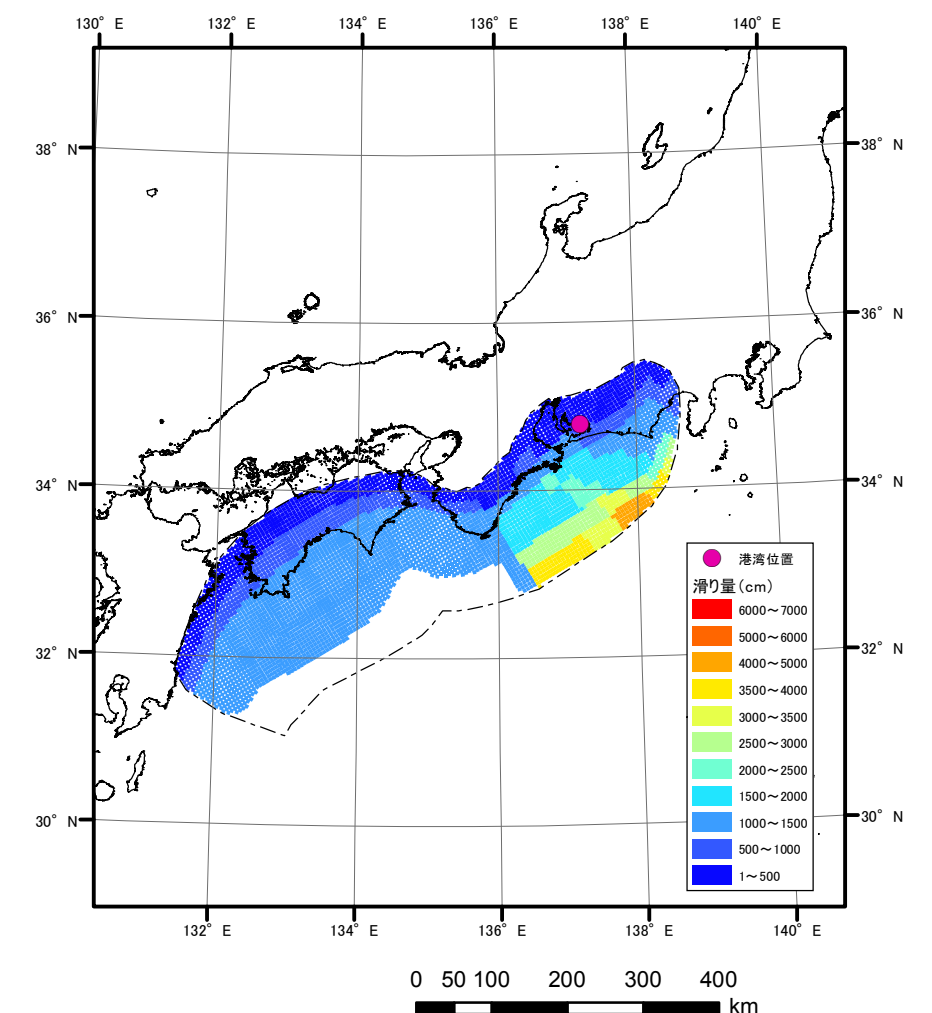


進入時最大流 [knot]

- 3 knot
- 2 knot
- 1 knot

- 当海域は到達時間が複雑なため等時線は描画しない。到達時間については、経時変化図およびアニメーションを参照されたい。
- 防護施設は、震度6弱以上の地域であるため、地震発生から3分後に破壊するとして計算している。

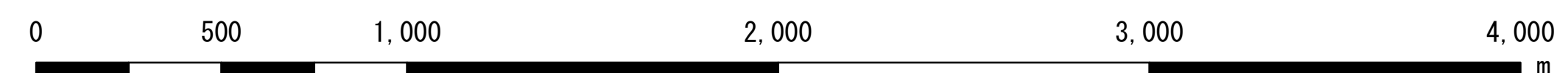
## 断面モデル



ケース①「駿河湾～紀伊半島沖に『大すべり域+超大すべり』」

断面面積 S (km <sup>2</sup> )	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	6.1 X 10 <sup>22</sup>
平均すべり量 D (m)	10.3
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告）」（平成24年8月29日発表）」により公表されたものである。  
 使用した断面モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。



○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。  
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。  
 ・海上保安庁が保有する水深データ  
 ・基礎地図情報5mメッシュ（標高）・10mメッシュ（標高）、及び数値地図25000（地図画像）（国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日）